

第6回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）結果概要

1 応募総数 11 件

（内訳）

- ・自治体実施調査研究部門 8 件
- ・職員自主調査研究部門 3 件

2 選考方法

第一次審査、第二次審査及び最終審査の結果に基づき、公益財団法人日本都市センターが決定した。

第一次審査は当センター研究室が行い、第二次審査及び最終審査は都市自治体の経営に関する学識経験を有する3名からなる「第6回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会」（座長 片木淳 早稲田大学大学院教授）により行った。

（第6回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会 委員名簿）

座長	早稲田大学政治経済学術院政治学研究科教授	片木 淳
委員	関東学院大学法学部教授	出石 稔
委員	東洋大学理工学部教授	野澤 千絵

3 受賞団体

調査研究の名称	受賞団体 及び受賞者
【グランプリ】	
高齢化が進む分譲地の課題解決に向けた調査研究 －鎌倉市におけるエリアマネジメントの実践－	鎌倉市
【自治体実施調査研究部門 優秀賞】	
政策形成における社会調査の活用に関する調査研究 －調査票調査を中心に－	宇都宮市
【自治体実施調査研究部門 優秀賞】	
中山間地域の現状と将来に関する調査研究	相模原市
【職員自主調査研究部門 優秀賞】	
地方公務員の任期付き短時間勤務職員制度に関する一考察 －神奈川県藤沢市を事例として－	武蔵野市所属 渡辺克利氏
【職員自主調査研究部門 奨励賞】	
英語を用いた観光案内対応	前橋市観光英語 自主研究グループ